

## 【気学的理論】

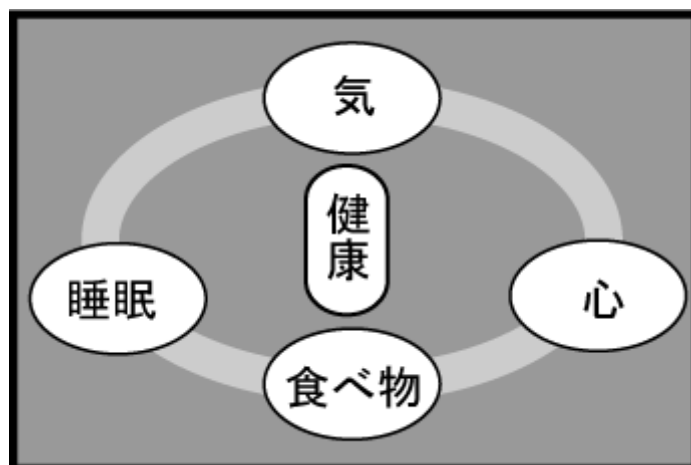
シンパシー施術では  
心の欠損と肉体の欠損の結果が  
病気であると考えています

私たち人間は体内、もっと言えば細胞一つ一つに血液や体液、そして「気」というエネルギーが流れ、生きています。「気」は目に見える訳ではないのですが、イライラすると血圧が上がる・悩むと体調が悪くなるという風に、目に見えない感情や「気」が体と密接な関わりを持っている事は誰もが経験し、実感していると思います。

私たちの体は風が吹くように「気」が流れていると健康のバランスを保つ事ができます。

しかし、ストレスや電磁波の影響でエネルギー（気）が流れなくなると過剰エネルギーとなって体内・頭部に溜まり、その圧力によって頭の形が歪むのです。

## 【健康はバランスが必要】



大切な事を再度確認しましょう。

私たちの健康は「食事」「睡眠」「心」そして「気」のバランスで保たれています。

どれかだけを補えば心身共に健康になる訳ではありません。

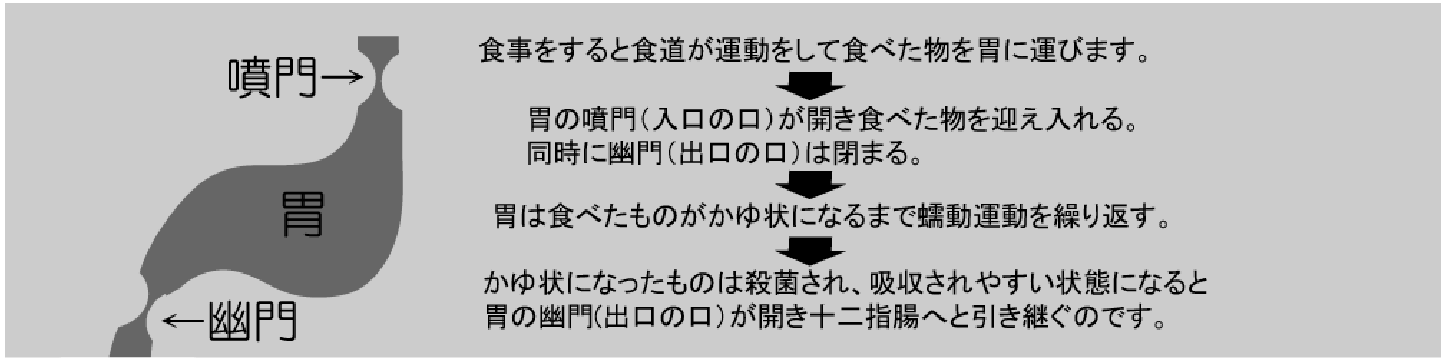
しかし、落ち込むと食欲がなくなる・イライラすると眠れない・原因がわからず憂鬱・・・など全てに「気」が関わっているのも確かなのです。

私たち人間には宇宙からのエネルギー(気)が流れていると共に内面(心)からもエネルギー(気)が生まれています。

「気」は心の健康・肉体の健康と深い関わりがあるのです。

## 【体は病気をしない神秘的な仕組みになっている】

私たちの体は非常に優れた機能を持っています。



私たちが意識をしなくても各臓器は健康を維持する為に各口を開いたり閉じたり、必要ならばその時に応じた分泌を行い、他の臓器との連携を取り合って本来の機能が果たされるようになっているのです。

では、何故病気になるのでしょうか？

体の構成は同じであるのに肝臓が悪い・腎臓が悪い・糖尿病になるなど病気にかかってしまったとしても、何故各々違うのでしょうか？

それは一人一人の人生観が違うからではないでしょうか。

シンパシー施術では心と体を切り離して病気を改善する事はできないと考えています。

## 【チャクラと体の関係】

チャクラとは私たちの体と宇宙がつながっていると言われるエネルギースポットです。私たち人間の体には各臓器を機能させるチャクラが前面に7つ、背面に7つあります。各々のチャクラから入ったエネルギーは神経業→経絡→細胞という順路を流れ各臓器を活性化させるのです。

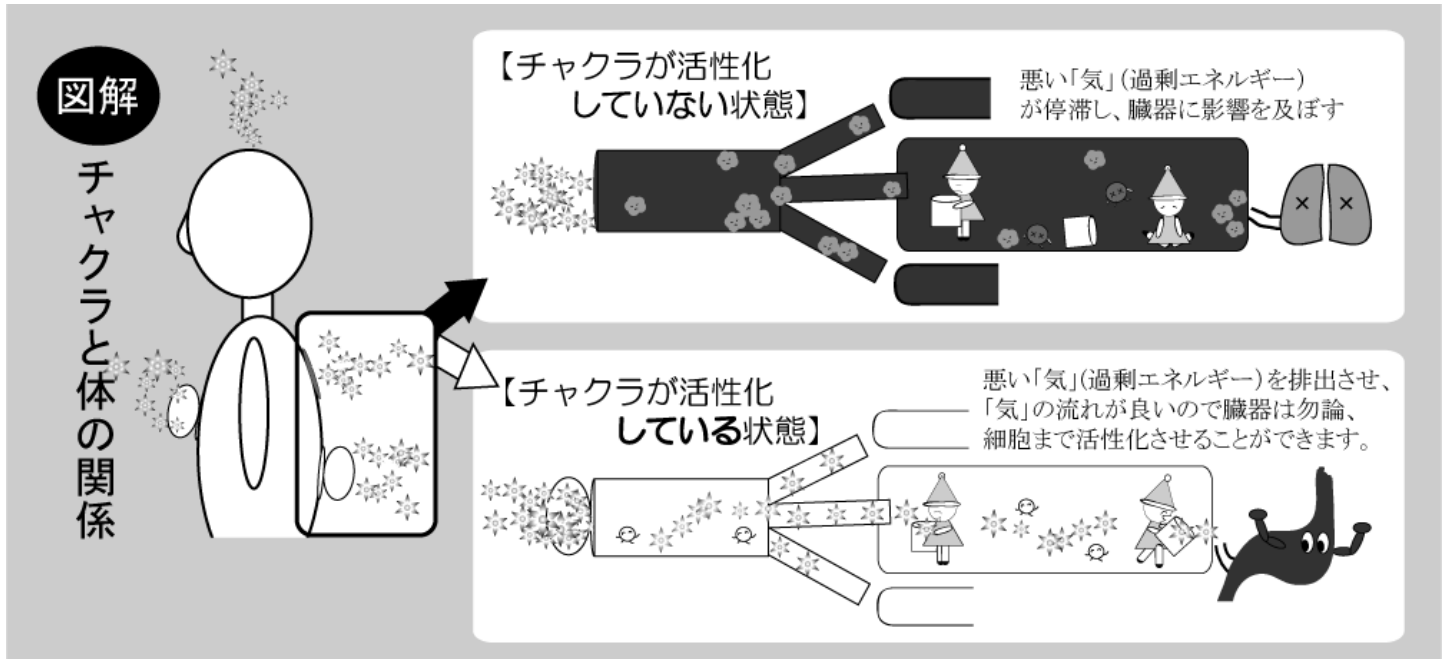


このチャクラは心に大きく左右されると言われています。

人間は自分の心の状態がわからないままに生活しています。癖のように人に反感を持ったり、金欲の為に人を信用できなかつたりと決して体には良くないマイナスエネルギーを自分で生み出しています。そしてそのマイナスエネルギーの影響でチャクラが働かなくなると、必然的にそのチャクラの機能している臓器は弱まってしまうのです。だから健康に心の癒しは不可欠なのです。

## 【チャクラに直接エネルギーを入れる】

チャクラにパワーストーンを置いたり、オイルを塗って心を癒すと共にチャクラを活性化させるというものがありますが、シンパシー施術ではシンパシースティックを使い、チャクラに直接エネルギーを入れるのです。



私たちの体にはエネルギースポットである「チャクラ」が前面・背面に各7ヶ所あります。チャクラが活性化していると、エネルギーは心身に流れ渡り、健康でいられます。逆にチャクラが塞がっていたり、活性化していないと心身共に悪影響になるのです。